

学習課題(小学校3年生)

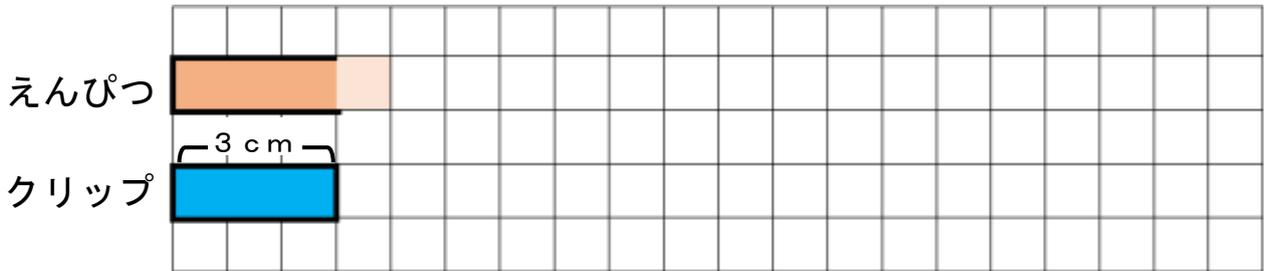
【算数】

<学習内容>◆「わり算～倍の計算～」(教科書 61～63 ページ)

10

えんぴつの長さは18cmで、クリップの長さは3cmです。
えんぴつの長さはクリップの長さの何倍でしょうか。

問題を図に表してみよう！



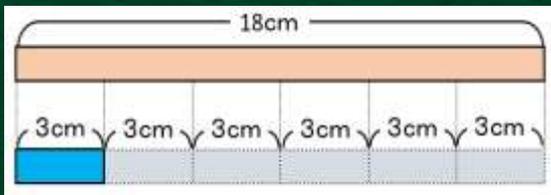
何倍かはどうやってもとめたらいいのかな？

しき
式

答え

2人の考えはどんな考えかせつ明してみよう。

かえでさん



かえでさんの考えのせつ明

みなとさん

$$3 \times \square = 18$$

□にあてはまる数は、
 $18 \div 3 = \square$

みなとさんの考えのせつ明

どちらも $18 \div 3$ をして倍をもとめているね。



何倍かをもとめるときは、わり算を使うことができます。

「いくつ分」をもとめる
わり算ということだね。



教科書 62 ページのた
しかめ **8** をノートに取り
組んでみよう。

11 60まいのおり紙を3人で同じ数ずつ分けます。
1人分は何まいになるでしょうか。

今までのわり算と少し
ちがう気がするよ！

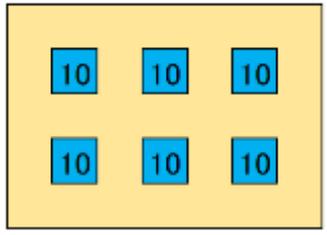


今までのわり算とくらべて
気がついたことを書こう。

しき
式

？ 九九ではすぐ答えをもとめられないわり算は、
どうやって計算すればいいのかな？

図や式をさんこうにして計算のしかたを考えてみよう。



文で書いたり、図や式に言葉をつけたしたり
して、自分の考えを書いてみましょう。

$6 \div 3 = 2$
 $60 \div 3 = \square$

答え

！ 10のまとまりが6こあるとみて、計算すればできる。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。
◆わり算～倍の計算（教科書P61～63）、答えが2けたになるわり算（教科書P63～64）～
・図の説明をする箇所は「18 cmの中に3 cmのテープはいくつつ分入るかな？」などと、3 cmが
いくつつ分あるかを問いかけてあげると、何倍かを求めるにはわり算を使うということをつ
えられるようになっていきます。
・ $60 \div 3$ を $6 \div 3$ として計算を考えることがよくあります。「図の中に6こあるものはないか
な？」などと問いかけてあげることによって、0を消すという方法が「10のまとまりとしてみる
から0を消して考えてもよい。」という気づきを生み、計算の理解を深められます。